

製品名: CHRNA5 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81893**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ELISA,FC
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	53kDa

抗原情報

遺伝子名	CHRNA5
別名	LNCR2
遺伝子 ID	1138.0
SwissProt ID	P30532
免疫原	大腸菌で発現したヒト CHRNA5 (AA: 追加 23-254) の精製された組み換え断片。

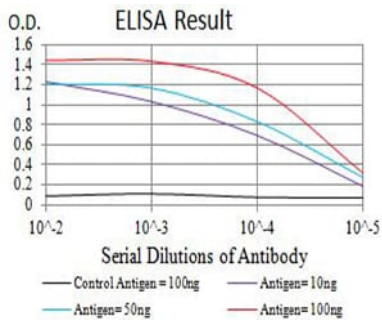
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、ニコチン性アセチルコリン受容体のサブユニットであり、シナプスにおける高速シグナル伝達を媒介するリガンド依存性イオンチャネルのスーパーファミリーに属します。これらの受容体は、互いに独立して存在す

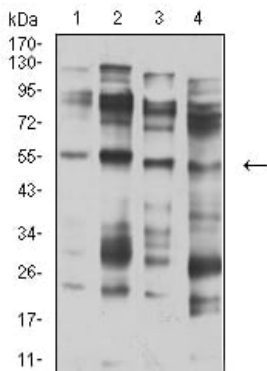
るが類似したサブユニットからなるヘテロ五量体であると考えられています。この遺伝子の欠陥は、2型肺がん (LNCR2) の感受性と関連付けられています。

研究分野

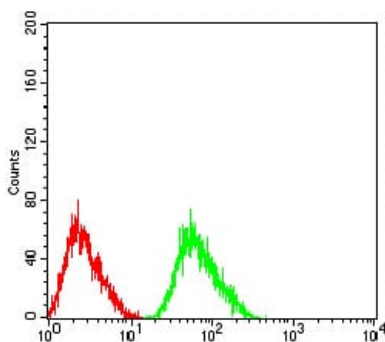
画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



CHRNA5 マウス mAb を用いた C6 の膜タンパク質溶解物 (1)、SK-N-SH の膜タンパク質溶解物 (2)、C6 の膜タンパク質溶解物 (3)、および C6 (4) 細胞溶解物に対するウエスタンブロット分析。



CHRNA5 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した SK-N-SH 細胞のフローサイトメトリー分析。